

夢をもち、未来を切り拓く生徒の育成



茂木の風

長崎市立茂木中学校
学校だより 第7号
令和5年7月20日

「茂木だからできる・茂木で育てる・茂木から未来へ」 文責 校長 野田 希世美

有意義な夏休みを～自分と他の人の命を大切に～

1学期も本日で終わります。終業式では各学年の代表の生徒が1学期を振り返って発表をしました。1学期は進級や入学があり、決意も新たに過ごした人が多かったと思います。「3年生らしい顔になってきた。」や「去年からだいぶ成長した。」という先生方の言葉もよく聞かれます。

さて、1学期の始業式では生徒の皆さんに3つのお願いをしました。1つ目は「相手に伝わる挨拶をしよう。」2つ目は「自分の未来につながる勉強をしよう。」3つ目は「いじめを絶対にしない、思いやりのある集団にしよう。」です。これらは一人一人または集団として達成、または成長しましたか。1学期は茂木中ならではの行事「体育大会」「ペーロン大会」などがあり、他の学校では見られない取組がありました。また「生徒総会」もあり、3年生がリーダーシップをとり、1、2年を引っ張る場面がたくさん見られたことは素晴らしかったです。また、中総体では全校応援で茂木中が一体となる感動を味わいました。そして、県中総体に勝ち進んだのは空手部の2人（中村さん・森永さん）です。おめでとう。健闘を祈ります。さて、明日からは夏休みです。夏休みは次の2つをしっかりと守ってください。①自分と他の人の命を大切に。②自律した生活を送る。（勉強や運動、習い事、部活動、家の手伝いなど自分の決めたことを最後までやり抜きましょう。）有意義な夏休みを過ごし、9月1日は元気な笑顔で全員が登校できることを願っています。



1学期の思い出と2学期へ向けて 3年 大宮 朗楽 僕が一学期で心に残っ

たことは3つあります。1つ目は、体育大会です。白組として体育大会に参加していました。惜しくも赤組に負けてしまいましたが、皆で協力して楽しく体育大会ができたので、よかったと思います。2つ目は、ペーロン体験です。ペーロンは先頭を担当させてもらい、とても視界がよく気持ちよく漕ぐことができました。みんな息を合わせて、声を出しながら漕ぐことは、とても楽しかったです。3つ目は、最後の中総体です。中総体では1日目の岩屋中、2日目の日見・梅香崎中ともに勝ち、3日目まで残ることができました。3日目は三重中との試合でした。今までの練習の成果を出し切ることができたと思います。残念ながら、結果は負けてしまいましたが、全校応援で沢山のの人に力をもらい、とてもいい経験が出来たと思います。高校でもバレーボールをがんばりたいと思いました。しかし、高校ではバレーボールだけをしておけばいいというわけではありません。勉強をしなければいけません。中学校での学習をしっかりと理解した上で高校での学習に臨みたいと思います。そこで、この夏休みは受験生として自覚を持ち、生活面・学習面でも真面目に取り組んでいきます。まずは、毎日規則正しい生活を送ります。そして、午前中は学習の時間を確保します。夏休みの42日間をケガや病気に気をつけて健康に過ごします。2学期も様々な行事があると思います。ひとつひとつに「中学校生活最後の」という言葉がついてきます。中学校最後の楽しい思い出を3年生17名全員でつくっていきたいです。

庁務員の石橋さんが作ってくださいました～ありがとうございます～

庁務員の石橋さんはいつも校庭の植物や植木のお世話をしていただいております、皆さんもご承知の通り、茂木中学校の校庭は他校では見られないたくさんの植物や木々を四季折々に楽しめます。私は春に転勤してきたときに一番びっくりした



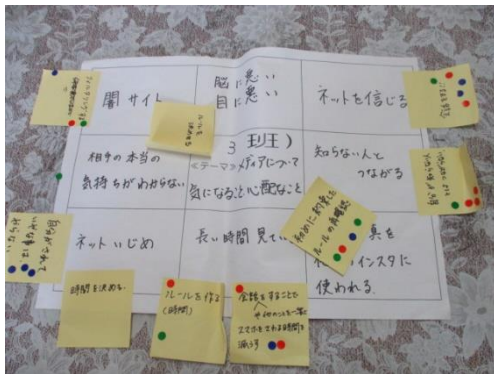
(感動したこと)が花々の多さと美しさ。「うわーすごか～」と思わず見入ってしまいました。色調も見る人に合わせて計算して植えてあります。そして、そして、これだけではありません。石橋さんは木工もお得意で、私が無理を承知でお願いしたところ、学級の看板を手作りでとても素敵に作ってくださいました。ありがとうございます！！

ALT のジャック先生が1学期末で退職されます～お世話になりました。～

4年間本校で勤務された ALT のジャック先生が7月に退職をされることになりました。いつも楽しくてわかりやすい授業をしていただいたおかげで、茂木中学校の皆さんは英語のやり取りがとても上手だと感じています。また、英語のスピーチ大会では茂木中学校は優勝などの実績があることは英語の松本先生やジャックの功績が大きいと思います。また、給食時間の英語での放送「ジャックタイム」はいつも楽しく聞いていました。今後の新たなステージでの活躍をお祈りしています。お元気で Keep in touch, see you again.



ファミリープログラム ～メディアと向き合う～



先日ファミリープログラムを PTA 主催で行いました。テーマは「メディアとのつき合い方」で講師の稲田さんをファシリテーターとして保護者・先生で3グループに分かれて、ワークショップを行いました。メディアは本来は上手に利用すれば学習面でも生活面でも大いに役に立つツールです。しかし、使い方を間違えると「脳や目への影響が甚大」「知らない人と簡単につながることで事件や事故に巻き込まれる」「ネットいじめが起きる」「依存してしまう」などが心配だという意見が出されました。それではどうしたらいいか？

「使い方のルールを家庭でしっかり決める・守る」「家族での会話を増やす。」などの意見が多かったです。講師の稲田さんのお話では「日本の中高生は世界の中でもメディアをゲームや SNS のツールとして使用している時間が最も長い。」とのこと。他国の中高生もメディアは使いますが、彼らは SNS だけでなく「学習」や「調べもの」などに使う時間が長いそうです。夏休みは自分の自由な時間が長くなります。ご家庭でも「使用のルール」をぜひ作ってください。

1学期間大変お世話になりました。日頃よりいつも保護者の皆様には本校の教育活動を見守って

いただき大変ありがとうございます。1学期も数々の行事や PTA 活動において保護者の皆様には全面的なご協力をいただき1学期を終えることができました。大変感謝しております。また、至らない点が多くご心配やご迷惑をおかけしたことも多かったと思います。今後も茂木中学校の子どもたちが生き生きとたくましく育っていく学校づくりをしていきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます

夏休み期間中、ご家庭の状況の変化また、万が一病気・事故等がありましたら、学校へご連絡ください。

